

A3895 E501系 床下グレー・トイレ付 基本 6両セット

予価 : 19,400円 (税別)

JANコード: 122976 カート内入数 : 12

A3896 E501系 床下グレー・トイレ付 増結 4両セット

予価 : 10,600円 (税別)

JANコード: 122983 カート内入数 : 12

A3897 E501系 床下グレー・トイレ付 付属 5両セット

予価 : 17,300円 (税別)

JANコード: 122990 カート内入数 : 12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材: ABS樹脂製 対象年齢 : 14歳以上 ブックケース入)
実車	1995平成 7年、常磐線取手以北の混雑緩和のために登場したのが日本初の交直流型通勤電車であるE501系です。JR東日本の直流型通勤電車、209系をベースとし、近郊線区での速度向上や交直流機器搭載に伴う重量増加に対応する形で電動機出力が95kwから120kwにパワーアップされたほか、外板厚が増加されるなど、細部の設計が変更されています。主に土浦～上野間で活躍しましたが、後継となるE53系の増備に伴い、2007平成 19年 3月を以って上野口からは引退しました。これに伴って運用線区が水戸線や常磐線北部 荒川沖～草野間に変更されました。運用変更に先立ち、先頭車へのトイレ取付けや付属 5両編成の主制御器交換などが行われています。また、2003平成 15年頃より郡山工場を出場した車両は台車と床下機器がグレーに塗装されており、異彩を放っています。
商品概要	マイクロエース電車シリーズの更なる充実 ヘッドライト、テールライト、前面行先表示器点灯。LED使用。ON-OFFスイッチ付 フライホイール付動力ユニット搭載 A3897(付属 5両セット)の床板は主制御装置の交換後の姿 側面窓開閉化工事後の姿 (印刷にて窓サッシを再現) 台車、スカート、床下がグレー化された姿を再現 黒幕、青幕両方の行き先ステッカーを同梱

エメラルドグリーンと白のライン



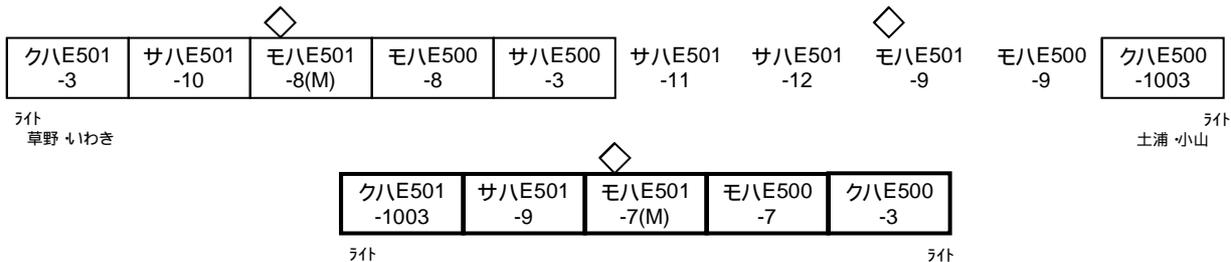
A3895/3896/3897 E501系 床下グレー・トイレ付

編成図

A3895

A3896

A3897



部品共用により一部実車と異なります

JR東日本商品化許諾済

オプション

幅広室内灯 : G0001/G0002/G0003/G0004 , マイクロコプラナー密連 : 灰 F0002

付属品

行先ステッカー